

肺部分切除術を受けられる患者様の計画表

様

<<DYTODAY>>

外来(入院まで)		月日	/	/	/	/	/	/
<p>入院前準備センター</p> <p>手術に際してリスクのない方</p> <p>手術に際してリスクのある方</p> <p>手術を受けるための検査</p> <p>検査結果の確認</p> <p>呼吸器外科への受診は不要です。異常があればご連絡しますので再来下さい。他の診療科を受診していただきます。</p> <p>手術を受けるための検査</p> <p>呼吸器外科外来の再診があります。結果によってはさらに他の診療科を受診していただくたり、手術が延期または中止となる場合があります。</p> <p>麻酔科診察 全身麻酔について説明いたします。</p> <p>入院日までお待ちください。</p> <p>入院の準備として下記の点に御注意下さい。</p> <p>【お薬】 常用している薬は入院中も継続しますので、持参して下さい。</p> <p>【必要物品】 □T字帯1枚、□オムツパット</p> <p>【行動】 指輪・つけ爪・マニキュア・ペディキュアは入院前にとっておいて下さい。</p> <p>【入院日数】 概数で5日間です。個人差がありますので、主治医に確認してください。</p>		手術前日	手術当日	1日目	2日目	3日目~5日目		退院
		検査	リストバンドを装着します。	4階の手術室で行います。手術後、HCU(集中治療室)に入室する場合があります。	血液検査、レントゲン撮影をします。	レントゲン撮影をします。	血液検査、レントゲン撮影をします。検査結果に問題なく、体を動かすことができれば退院可能となります。状況に応じて、医師から説明があります。	
お薬	眠れない場合、眠り薬をお渡しします。	手術当日朝の薬剤内服については別途指示があります。	処方より胃薬(タケプロン)の内服がはじまります。眠前に下剤(プルゼニド)の内服をします。		手術後、適宜痛み止めの点滴が入ります。	点滴は食事が5割以上摂取できれば、抜きます。	背中チューブを抜きます。	退院おめでとうございます
治療・処置	手術側の脇の毛剃りをします。	8時までに手術用の衣服に着替えておいて下さい。(中は下着のみです。)希望があれば、浣腸を行います。手術後、胸にチューブ・尿バルンが入っています。	レントゲンで確認した上で、胸のチューブを抜いていきます。					
行動	制限はありません。	シャワー・洗髪・つめ切りをしましょう。	男性はひげそりをしましょう。	痛み具合を見ながら、歩行を開始します。歩行ができれば、尿バルンを抜去します。(トイレ歩行までは頑張りましょう)	トイレ歩行→病棟内歩行→院内歩行と徐々に歩行距離をのばしていきましょう。		胸のチューブが抜けた日からシャワー可能です。	
食事	麻酔科医より絶飲食、当日内服薬の指示があります。	飲水はお腹が動き始めたら可能です。看護師が指示し	全がゆ食を食べます。		基本食にもどります。			
説明・指導	看護師より入院生活についてお話しします。薬剤師より手術後のお薬の飲み方について説明をします。主治医より手術の説明をします。(家族の方もお越しください。)	ご家族の方は手術予定時間の1時間前に来院して下さい。手術中は家族の方が貴重品の管理をしておいて下さい。	痰切りの吸入、腹式呼吸をして、痰を効果的に出すようにします。		退院後の生活、次回外来について説明します。抜糸は、外来で行います。			

*この用紙は入院時に必ず持参して下さい